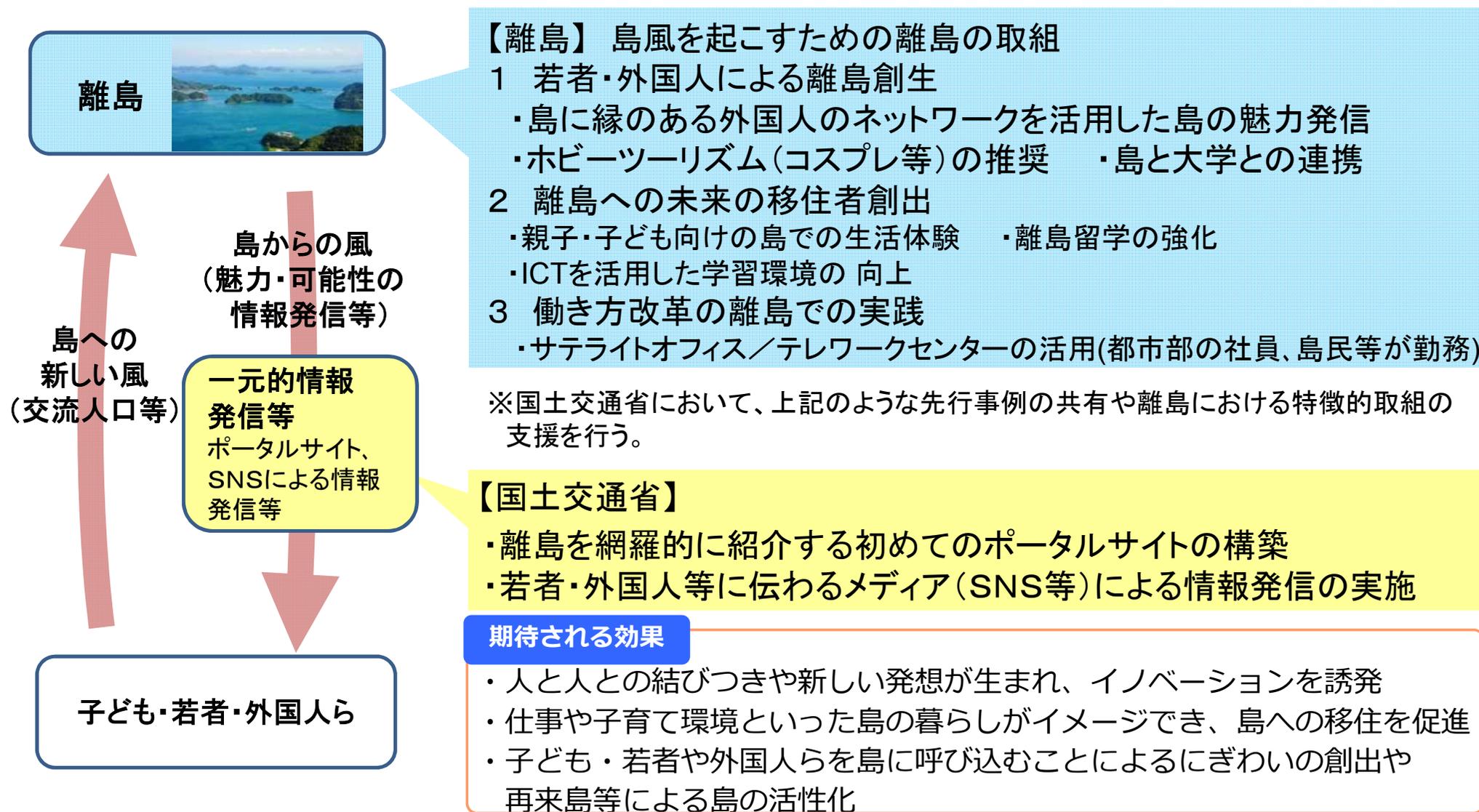


施策概要

○未来を担う子ども・若者や外国人らが離島へ向かう流れをつくるため、離島自らが「島からの風」を起こし、都市部等から「島への新しい風」を創出。新たな島風という対流へつなげるため、ポータルサイトの構築及びメディアによる情報の発信を行う。



- 外国人ネットワークを活用した島の魅力の拡散、ニッチ層をターゲットとして新たな観光需要を掘り起こす「ホビーツーリズム」の実施など、若者・外国人を島へ呼び込むための戦略的な取組を行う。
- 島ファンを増やし、新たな需要を開拓することによって、若者や外国人の活力を取り込み、島の活性化をねらう。

ハロー！アイランド計画 ～島発・友達100人プロジェクト～

- ・ 島に縁がある外国人（居住者等）のネットワークを活用して国内外の外国人を島に招き、来島した外国人を通じて島の魅力を拡散

外国人による海外旅行客誘致 西ノ島（島根県西ノ島町）



提供：島根県西ノ島町観光協会

【効果】

- ・ 外国人旅行客が平成25～27年で約3倍増加

「ホビーツーリズム」プロジェクト

- ・ 島の環境を活かし、コスプレ(仮装撮影)やサバイバルゲームなど、新たな観光分野を開拓

ホビーツーリズム（コスプレ等） 壱岐島（長崎県壱岐市）



提供：長崎県壱岐市

【効果】

- ・ 国内外のメディアに掲載
- ・ H29国内外における壱岐市の認知度向上

島と大学連携！ 島の課題解決プロジェクト

- ・ 地域課題が凝縮された島において、島民と指導教官・学生（留学生含む）とが専門分野を活かして地域課題に取り組む

学生等によるワークショップ 対馬（長崎県対馬市）



提供：長崎県対馬市

【効果】

- ・ 多数の大学、学生が来訪
平成27年度：65大学、学生660人

- ・ 島外への情報拡散による新たな需要の開拓。交流を通じた島の活性化。
- ・ 来島者の増加による島のにぎわい創出。島外視点から見た島の魅力の発見や課題解決。

- 離島には高校・大学が少なく、進学に伴い本土に出ていくケースが多いため、若い世代が極端に少ない。
- 本土の若い世代は島になじみがなく、島へ行くという発想もない。島の暮らしがイメージできず、移住につながらない。
- このため、島の生活体験や「離島留学」の強化等を通じて、島での暮らしを実感してもらい未来の移住者を育む。

親子・子ども向け島の生活体験プロジェクト

- ・ 島での暮らしを体験してもらい、移住や離島留学につなげる。

親子向け島暮らし体験 中ノ島（島根県海士町）



提供：島根県海士町

【効果】

- ・ 平成28年度は、参加者11名のうち4名が移住を検討

「離島留学」強化プロジェクト

- ・ 島での教育を通じて、島のファンを増やす。

離島留学 粟島（新潟県粟島浦村）



提供：新潟県粟島浦村

【効果】

- ・ 児童・生徒数の増
平成24年度：11名
平成28年度：24名

ICTを活用した学習環境の向上

- ・ ICTを活用して島での学習環境を充実させ、教育への不安を解消する。

テレビ会議で遠隔授業を行う 公営塾の取組 渡嘉敷島等 （沖縄県渡嘉敷村等）



【効果】

- ・ 小・中学校ともに全国学力テストにおいて全科目全国平均を上回る

- ・ 島での暮らしを実感することで、島に対する愛着・誇りを醸成

- 時間や場所にとらわれず離れた場所でも仕事ができる企業やフリーランサー等を離島へ誘致し、新しい働き方を応援。
- 働く場所として、離島の空き家や廃校等の遊休資産を転用し、ICTを導入したサテライトオフィス/コワーキングスペースとして活用する。併せて、島民との交流活動を行う。
- 「働き方改革」を推進しつつ、離島における新たな雇用の創出や交流・定住人口の増加につなげる。

【島嶼部】

サテライトオフィスにおいて都市部の社員、フリーランサー、島民等が勤務

サテライトオフィス 壱岐島（長崎県壱岐市）



提供：長崎県壱岐市

【効果】

- ・ 島外企業3社がテレワークセンターに入居し、島民10名の雇用創出（さらに5社が利用を検討中）
- ・ 1社は空き家をリノベーションし、新たな拠点を建設
- ・ 毎回約100名が参加するまちづくり活動「壱岐なみらい創りプロジェクト」の拠点としても活用
- ・ 地域おこし協力隊として採用する起業家の拠点としても活用

【都市部】

フリーランサー等を島に呼び込む

- ・ 都市部社員（テレワーク）
- ・ フリーランサー（クリエイター、ノマドワーカー等）
- ・ 社会起業家
- ・ プラットフォーマー（※）

※インターネット上で主にフリーランス向けの仕事を紹介する企業

島での交流活動を行う

- ・ 島民との交流、移住サポート
- ・ イノベーションを誘発するビジネスマッチング
- ・ 人材育成（島民向けクラウドワーキング講習等）
- ・ 島の情報発信（フリーランサーからの情報拡散含む）



島おこし活動



マッチング・交流

・ 多様なワークスタイル、新しいライフスタイルの実現。地元人材の育成、雇用創出、交流・定住人口増加。